



## 和牛・乳牛 91 頭、枝肉 47 頭が出場・出品 小林市総合畜産共進会

4月7日、第16回小林市総合畜産共進会が小林地域家畜市場で行われました。和牛3部門に76頭、乳牛4部門に15頭が出場。和牛(種牛)は山田宏樹さん、乳牛は轟木和広さんがグランドチャンピオンを獲得。また5日に開催された和牛(枝肉)では元沢操雄さんが金賞を獲得

しました。

【以下結果・順位順(敬称略)】

### ■肉用種種牛の部

▽雌子牛 = 立山健二、川畑明弘、平賀功一、杉場一成  
育成1類 = 中別府完爾、下村美輝、杉場一成  
育成2類 = 山田宏樹、石橋秀人、二木伸之

### ■乳用種の部

▽育成1類 = 高佐政昭  
2類 = 温水聖  
育成3類 = 谷口俊文  
▽経産牛4類 = 轟木和広

### ■肉用種枝肉の部

元沢操雄、大山和夫、宮園雄二、山下一二、竹之内利弘

Photo 1 種牛の部グランドチャンピオン山田さんとさわ46号  
2 乳牛の各部門で優等1席を獲得した受賞者と関係者  
3 枝肉の部金賞(首席)元沢さん

## インターネット動画サイトで 須木の魅力をPR

須木小学校では、今年3月に卒業した6年生児童4人が制作した、須木のPR動画を学校ホームページで公開しました。児童は総合学習の時間を使って「須木地区の未来のために、自分たちができることは何か」を検討。約10か月かけて児童自らが取材し、タブレットを使って編集を行いました。



動画は「イベント」「スポット」「食」「人」の4つのテーマに分けて、それぞれ須木の魅力を紹介しています

## 熱気球教室で大きさを体験

3月28日、野尻町商工会青年部が、野尻小学校体育館で熱気球教室を開催しました。当日は雨のため気球に乗ることができませんでしたが、参加した子どもたちは、送風で大きく膨らんだ気球の中と外から、その大きさを体験しました。



## 先人の偉業に感謝を込めて

4月5日、ゆ〜ぱるのじりに隣接する開田記念碑前で、第86回通水記念行事が行われました。多くの困難を乗り越え、地域農業に貢献した先人に感謝するため、起工式が行われた4月5日を開田記念日と定めて、毎年開催されています。



河野会長(写真中央)は、「会員は70代が中心だが、できる範囲で活動を行って、安心・安全で住みよい地域を守っていききたい」と話していました

## 安全・安心活動推進モデル地区に 須木駐在所連絡協議会を指定

4月8日、須木駐在所連絡協議会(河野雄二会長)が、「地域の安全・安心活動推進モデル地区」に指定され、それに伴って市役所で指定証交付式が行われました。認定期間は2年間。住民やボランティアが通学路の伐開やカーブミラーの清掃などの安全確保を行い、地域で一体となって安全・安心な地域づくりを目指します。

## 小中学校で活動するALTが表敬訪問

4月9日、市内の小・中学校などで活動するALT(外国語指導助手)が市長を表敬訪問しました。ALTは、児童生徒の外国語でのコミュニケーション能力向上と国際理解推進を目的に活動しています。なお、今年も市公式フェイスブックでALTコラムを連載します。



## ドキドキとワクワクの入学式

4月、市内各小・中学校で入学式が行われました。市内全体で小学校に373人、中学校に366人の児童・生徒が入学し、新たな学校生活がスタート。須木小学校の入学式では6人の新入学児童に教科書が授与されました。



## 新たな団員と新たな活動服で 令和3年度消防団活動が始動

4月4日、令和3年度消防団入退団式が行われ、新たに11人の団員が入団しました。式では新入団員を代表して、第九分団第四部の稲吉一輝さんが入団の宣誓を行いました。また、同日より15年ぶりにリニューアルされた活動服での活動が始まりました。服は、難燃性素材を使用、夜間活動時の視認性も向上しました。



(写真⑤) 団長に使命達成に努めることを宣誓する稲吉さん

(写真⑥) 機能性・デザイン性ともに新しくなった活動服

## 食育活動の功労者へ県知事表彰

3月19日、坂上弘子さんが「みやざき食と農を考える県民会議(会長 河野俊嗣)」から県食育活動功労者表彰を受賞しました。坂上さんは、幅広い世代の住民を対象とした、食育・地産地消の料理教室などの取り組みを評価されました。



## エヒメアヤメの自生地を公開

3月・4月の開花時期にあわせてエヒメアヤメの自生地を公開する「エヒメアヤメまつり」が開催されました。生駒地区にある自生地は南限地帯として国の天然記念物に指定されており、「エヒメアヤメを守り育てる会」が長年にわたって守り育てています。

